

11月の予定

2015年10月16日
野毛山幼稚園

主 題	ありがとう
ね が い	自分の気持ちや考えを出しながら友だちと過ごす いろいろな人の働きを心にとめる 秋のみのりやたくさん恵みを喜び感謝する

聖句

平和の種が蒔かれ、ぶどうの木は実を結び、大地は収穫をもたらし、天は露をくだす。

ゼカリヤ書8章12a節

11月、収穫感謝祭の月です。自然の恵みを目で、肌で感じる時です。私たちは、日頃、たくさん恵みをいただいて生きています。生かされています。私たちは、神さまからそれぞれに恵みをいただいています。この素晴らしい恵みに気づいていくのでしょうか。「ありがとう」というのはとても素敵なことばです。「ありがとう」「おかげさまで」という言葉は、人間関係を豊かにしてくれます。感謝を表すことは人間関係の本質的なものです。「感謝」とは「恩恵」で、人間が感謝を表すのは神さまの恩恵から出ています。神さまからいただいている確かな恵みに気づき、おとなも子どもも感謝の気持ちを表したいと思えます。感謝と喜びに満ちた日々を送ることができますようにと祈ります。今月の聖書の箇所はゼカリヤ書8章には、神さまの平和が大地をうるおし、作物を実らせ、収穫の恵みと喜びが人々に与えられると示されています。世界では1分に17人、食べ物がなくて子どもたちが死んでいます。また、世界の中では戦争や紛争により、危険にさらされたり、命をおとしていく子どもたちもたくさんいます。この事実を知るわたしたちはこのことを心に刻み、世界中の国の平和を祈り、自分のことだけを考えるのではなく分かち合い、支えあう働きをしたいと思えます。恵みを分かちあうとき、心は温かくなります。



予 定

日	曜	予 定	備 考
1	日	平成28年度入園受付	
3	火	文化の日	休 園
4	水	11月誕生会	
10	火	保育講演会	
18	水	感謝祭礼拝(親子礼拝) 全園児ランチあり 2時降園	年中・年少組 9時30分
20	金	感謝祭礼拝(親子礼拝)	年長組 9時30分
23	月	勤労感謝の日	休 園
30	月	アドヴェント礼拝 第1	園児のみ

こひつじ ランチのある日



歯みがき指導

17	火	年少つくし赤・年長ひまわり組 検診
24	火	年少つくし白・年中もみじ組 検診

年 長(ひまわり組)	年 中(もみじ組)	年 少(つくし組)
相手の意見を取り入れながら遊ぶ。	思い切りからだを動かして遊ぶ。	楽しく歌ったり、楽器遊びをしたりする。
自分の意見を相手にわかるように伝える。	みんな一緒に楽しさを知る。	簡単なルールのある遊びを楽しむ。
役割を持ってさまざまな活動に取り組む。	身近な自然に触れ、季節の移り変わりを感じる。	友だちと一緒に楽しむ。
秋の自然に触れ、変化の美しさや不思議さに気づき、そこにある神さまの力を知る。	自然の恵みに感謝する。	身近な自然に触れ、季節の移り変わりを感じる。
わたしたちのまわりには、私たちのために働いてくださっている方がたくさんいることを知る。	わたしたちのために働いてくださっている方々を知り、ありがとうの気持ちを持つ。	わたしたちのために働いてくださっている方々を知り、ありがとうの気持ちを持つ。
感謝の気持ちを持つ。	ありがとうが心から言える。	何かしてもらった時はありがとうが言える。
感謝祭の礼拝を心から行う。	感謝祭の礼拝を心から行う。	感謝祭の礼拝を心から行う。
神さまからの最大の贈り物イエスさまのお誕生をどのように迎えるかを考える。	絵本やお話を読んで、喜んだり、関心を持ったりする。	たくさんの本や紙芝居に親しむ。
アドヴェントを迎えるためにどうするか考える。	たくさんの本や紙芝居に親しむ。	クリスマスはどんな日かを知る。
楽しく歌ったり、踊ったりする。	クリスマスはどんな日かを知る。	クリスマスの本を見たり歌を歌ったりする。
たくさん本に親しむ。	クリスマスの準備を少しずつ始める。	
	クリスマスの本を見たり歌を歌ったりする。	

